

【表紙】

| | |
|------------|-----------------------------------|
| 【提出書類】 | 四半期報告書 |
| 【根拠条文】 | 金融商品取引法第24条の4の7第1項 |
| 【提出先】 | 東海財務局長 |
| 【提出日】 | 平成23年11月11日 |
| 【四半期会計期間】 | 第89期第2四半期（自平成23年7月1日至平成23年9月30日） |
| 【会社名】 | 伊勢湾海運株式会社 |
| 【英訳名】 | ISEWAN TERMINAL SERVICE CO.,LTD. |
| 【代表者の役職氏名】 | 代表取締役社長 後藤 正三 |
| 【本店の所在の場所】 | 名古屋市港区入船一丁目7番40号 |
| 【電話番号】 | (052)661 - 5181（代表） |
| 【事務連絡者氏名】 | 常務取締役 安藤 幹雄 |
| 【最寄りの連絡場所】 | 名古屋市港区入船一丁目7番40号 |
| 【電話番号】 | (052)661 - 5181（代表） |
| 【事務連絡者氏名】 | 常務取締役 安藤 幹雄 |
| 【縦覧に供する場所】 | 株式会社名古屋証券取引所 （名古屋市中区栄三丁目8番20号） |

第一部【企業情報】

第1【企業の概況】

1【主要な経営指標等の推移】

| 回次 | 第88期 第2四半期連結 累計期間 | 第89期 第2四半期連結 累計期間 | 第88期 |
|---------------------------------|-----------------------------------|-----------------------------------|-----------------------------------|
| 会計期間 | 自平成22年 4月1日 至平成22年 9月30日 | 自平成23年 4月1日 至平成23年 9月30日 | 自平成22年 4月1日 至平成23年 3月31日 |
| 売上高(千円) | 17,833,318 | 20,522,729 | 37,462,723 |
| 経常利益(千円) | 915,181 | 1,139,513 | 2,051,119 |
| 四半期(当期)純利益(千円) | 372,465 | 605,716 | 1,008,855 |
| 四半期包括利益又は包括利益 (千円) | 195,961 | 511,603 | 952,394 |
| 純資産額(千円) | 26,064,600 | 26,552,380 | 26,352,141 |
| 総資産額(千円) | 33,739,627 | 34,494,164 | 34,721,378 |
| 1株当たり四半期(当期)純利益 金額(円) | 14.38 | 23.95 | 39.23 |
| 潜在株式調整後1株当たり四半期 (当期)純利益金額(円) | | | |
| 自己資本比率(%) | 76.4 | 75.9 | 74.8 |
| 営業活動による キャッシュ・フロー(千円) | 871,651 | 298,857 | 2,092,776 |
| 投資活動による キャッシュ・フロー(千円) | 199,859 | 526,950 | 340,169 |
| 財務活動による キャッシュ・フロー(千円) | 142,236 | 320,963 | 867,022 |
| 現金及び現金同等物の四半期末 (期末)残高(千円) | 4,955,719 | 4,752,279 | 5,306,430 |

| 回次 | 第88期 第2四半期連結 会計期間 | 第89期 第2四半期連結 会計期間 |
|----------------------|-----------------------------------|-----------------------------------|
| 会計期間 | 自平成22年 7月1日 至平成22年 9月30日 | 自平成23年 7月1日 至平成23年 9月30日 |
| 1株当たり四半期純利益金額 (円) | 7.85 | 13.52 |

- (注) 1. 当社は四半期連結財務諸表を作成しておりますので、提出会社の主要な経営指標等の推移については記載しておりません。
2. 売上高には、消費税等は含まれておりません。
3. 第88期第2四半期連結累計期間の四半期包括利益の算定にあたり、「包括利益の表示に関する会計基準」(企業会計基準第25号 平成22年6月30日)を適用し、遡及処理しております。
4. 潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2【事業の内容】

当第2四半期連結累計期間において、当社グループ（当社及び当社の関係会社）が営む事業の内容について、重要な変更はありません。また、主要な関係会社における異動もありません。

第2【事業の状況】

1【事業等のリスク】

当第2四半期連結累計期間において、新たな事業等のリスクの発生、または、前事業年度の有価証券報告書に記載した事業等のリスクについての重要な変更はありません。

2【経営上の重要な契約等】

当第2四半期連結会計期間において、経営上の重要な契約等の決定又は締結等はありません。

3【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において当社グループが判断したものであります。

(1)業績の状況

当第2四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、東日本大震災の影響による停滞から、サプライチェーンの立て直しなどを背景として回復傾向にありましたが、原子力災害の影響、為替レート・株価の変動、欧州における財政の先行き不安がもたらす世界的な景気の下振れ懸念などがあり、景気の先行きは不透明な状況で推移しました。

このような環境のもと、名古屋港における物流業界の輸出貨物の荷動きにおきましても、生産活動等の低下による影響から一時的に減少したものの回復傾向で推移しました。また、輸入貨物については、震災の影響を大きく受けることなく、堅調な荷動きを示しました。

この間、当社グループは営業活動に鋭意努力を重ね、当第2四半期連結累計期間の売上高は205億2千2百万円（前年同期比15.1%増）となりました。

作業種別の内訳は次のとおりであります。

船内荷役料40億5千1百万円（前年同期比1.3%増）、はしけ運送料7千6百万円（前年同期比11.4%増）、沿岸荷役料32億7千9百万円（前年同期比4.4%減）、倉庫料11億9千3百万円（前年同期比15.2%増）、海上運送料30億6千8百万円（前年同期比40.9%増）、陸上運送料26億5千9百万円（前年同期比1.7%減）、附帯作業料60億8千5百万円（前年同期比42.1%増）、手数料1億9百万円（前年同期比17.3%減）であります。

利益面におきましては、営業利益は10億5千4百万円（前年同期比33.7%増）、経常利益は11億3千9百万円（前年同期比24.5%増）、四半期純利益は6億5百万円（前年同期比62.6%増）となりました。

(2)財政状態の状況

当社グループは、適切な流動性の維持、事業活動のための資金確保及び健全なバランスシートの維持を財務方針としております。

（総資産）

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ2億2千7百万円減少して344億9千4百万円となりました。このうち、流動資産は3千7百万円減少して128億9千3百万円、固定資産は1億8千9百万円減少して216億円となりました。流動資産の減少の主な要因は、受取手形及び売掛金の増加である一方、現金及び預金の減少であり、固定資産の減少の主な要因は、有形固定資産の減価償却によるものであります。

（負債）

当第2四半期連結会計期間末における負債は、前連結会計年度末に比べ4億2千7百万円減少し79億4千1百万円となりました。このうち、流動負債は4億5千6百万円減少して52億1千9百万円、固定負債は2千8百万円増加して27億2千1百万円となりました。流動負債の減少の主な要因は、買掛金及び未払法人税等の減少によるものであり、固定負債の増加の主な要因は、退職給付引当金の増加によるものであります。

（純資産）

当第2四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末に比べ2億円増加し265億5千2百万円となりました。このうち、株主資本は3億4千3百万円増加して260億4千9百万円、その他の包括利益累計額は1億3千6百万円減少して1億3千9百万円、少数株主持分は6百万円減少して3億6千4百万円となりました。株主資本の増加の主な要因は、利益剰余金の増加によるものであります。

(3) キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、47億5千2百万円（前年同期比4.1%減）となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は、2億9千8百万円（前年同期比65.7%減）となりました。

主な内訳は、税金等調整前四半期純利益11億3千6百万円である一方で、売上債権の増加額2億5千5百万円、法人税等の支払額6億5千6百万円であります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用された資金は、5億2千6百万円（前年同期比163.7%増）となりました。

主な内訳は、有形固定資産の取得による支出2億8千7百万円、投資有価証券の取得による支出1億5千万円及び貸付による支出9千1百万円であります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用された資金は、3億2千万円（前年同期比125.7%増）となりました。

主な内訳は、短期借入金の純増額4千1百万円である一方で、長期借入金の返済による支出3千7百万円及び配当金の支払額2億6千2百万円であります。

(4) 事業上及び財務上の対処すべき課題

当第2四半期連結累計期間において、当社グループが対処すべき課題について重要な変更はありません。

(5) 研究開発活動

該当事項はありません。

第3【提出会社の状況】

1【株式等の状況】

(1)【株式の総数等】

【株式の総数】

| 種類 | 発行可能株式総数(株) |
|------|-------------|
| 普通株式 | 50,000,000 |
| 計 | 50,000,000 |

【発行済株式】

| 種類 | 第2四半期会計期間末現在発行数(株) (平成23年9月30日) | 提出日現在発行数(株) (平成23年11月11日) | 上場金融商品取引所名又は登録認可金融商品取引業協会名 | 内容 |
|------|------------------------------------|------------------------------|----------------------------|------------------------|
| 普通株式 | 27,487,054 | 27,487,054 | 名古屋証券取引所 市場第二部 | 単元株式数は1,000株 であります。 |
| 計 | 27,487,054 | 27,487,054 | | |

(2)【新株予約権等の状況】

該当事項はありません。

(3)【行使価額修正条項付新株予約権付社債券等の行使状況等】

該当事項はありません。

(4)【ライツプランの内容】

該当事項はありません。

(5)【発行済株式総数、資本金等の推移】

| 年月日 | 発行済株式総数増減数 (株) | 発行済株式総数残高 (株) | 資本金増減額 (千円) | 資本金残高 (千円) | 資本準備金増減額 (千円) | 資本準備金残高 (千円) |
|--------------------------|-------------------|------------------|----------------|---------------|------------------|-----------------|
| 平成23年7月1日～ 平成23年9月30日 | | 27,487,054 | | 2,046,941 | | 1,374,650 |

(6)【大株主の状況】

平成23年9月30日現在

| 氏名又は名称 | 住所 | 所有株式数 (千株) | 発行済株式総数に 対する所有株式数 の割合(%) |
|--|--|---------------|--------------------------------|
| 五洋海運株式会社 | 名古屋市港区入船1丁目7-40 | 5,585 | 20.31 |
| ビービーエイチ フォー ファイデ リティー ロープライス ストツ ク ファンド (常任代理人 株式会社三菱東京 UFJ銀行) | 40 WATER STREET, BOSTON MA 02109 U.S.A (東京都千代田区丸の内2丁目7-1 決 済事業部) | 1,575 | 5.72 |
| 伊勢湾陸運株式会社 | 愛知県弥富市鍋田町八穂152-1 | 1,115 | 4.05 |
| 株式会社三菱東京UFJ銀行 | 東京都千代田区丸の内2丁目7-1 | 979 | 3.56 |
| あいおいニッセイ同和損害保険 株式会社 | 東京都渋谷区恵比寿1-28-1 | 970 | 3.52 |
| 明治安田生命保険相互会社 | 東京都千代田区丸の内2丁目1-1 | 957 | 3.48 |
| 伊勢湾海運従業員持株会 | 名古屋市港区入船1丁目7-40 | 705 | 2.56 |
| 株式会社ノリタケカンパニーリ ミテド | 名古屋市西区則武新町3丁目1-36 | 561 | 2.04 |
| 日本生命保険相互会社 | 東京都千代田区丸の内1丁目6-6 日本生命証券管理部内 | 472 | 1.71 |
| 富士機械製造株式会社 | 愛知県知立市山町茶碓山19 | 395 | 1.43 |
| 計 | - | 13,316 | 48.44 |

- (注) 1. 株式数は千株未満を切り捨てて表示しております。
2. 上記のほか、当社所有の自己株式が1,127千株あります。

(7)【議決権の状況】

【発行済株式】

平成23年9月30日現在

| 区分 | 株式数(株) | 議決権の数(個) | 内容 |
|----------------|----------------------------|----------|----|
| 無議決権株式 | | | |
| 議決権制限株式(自己株式等) | | | |
| 議決権制限株式(その他) | | | |
| 完全議決権株式(自己株式等) | (自己保有株式) 普通株式 1,127,000 | | |
| | (相互保有株式) 普通株式 123,000 | | |
| 完全議決権株式(その他) | 普通株式 26,009,000 | 26,009 | |
| 単元未満株式 | 普通株式 228,054 | | |
| 発行済株式総数 | 27,487,054 | | |
| 総株主の議決権 | | 26,009 | |

【自己株式等】

平成23年9月30日現在

| 所有者の氏名 又は名称 | 所有者の住所 | 自己名義 所有株式数 (株) | 他人名義 所有株式数 (株) | 所有株式数 の合計 (株) | 発行済株式総数 に対する所有 株式数の割合(%) |
|------------------------|----------------------|----------------------|----------------------|---------------------|--------------------------------|
| (自己保有株式) 伊勢湾海運株式会社 | 名古屋市港区入船一丁目 7番40号 | 1,127,000 | | 1,127,000 | 4.10 |
| (相互保有株式) 株式会社コクサイ物流 | 名古屋市港区入船一丁目 7番40号 | 123,000 | | 123,000 | 0.44 |
| 計 | | 1,250,000 | | 1,250,000 | 4.54 |

2【役員の状況】

該当事項はありません。

第4【経理の状況】

1．四半期連結財務諸表の作成方法について

当社の四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」（平成19年内閣府令第64号）に基づいて作成しております。

2．監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第2四半期連結会計期間（平成23年7月1日から平成23年9月30日まで）及び第2四半期連結累計期間（平成23年4月1日から平成23年9月30日まで）に係る四半期連結財務諸表について、有限責任監査法人トーマツによる四半期レビューを受けております。

1【四半期連結財務諸表】
(1)【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (平成23年3月31日) | 当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 5,410,895 | 4,820,864 |
| 受取手形及び売掛金 | 6,444,684 | 6,709,314 |
| 繰延税金資産 | 461,914 | 445,077 |
| その他 | 633,529 | 939,199 |
| 貸倒引当金 | 19,849 | 20,986 |
| 流動資産合計 | 12,931,174 | 12,893,470 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物(純額) | 6,912,643 | 6,654,125 |
| 機械装置及び運搬具(純額) | 998,986 | 906,265 |
| 土地 | 8,778,196 | 8,775,840 |
| リース資産(純額) | 51,088 | 50,040 |
| 建設仮勘定 | 5,935 | 5,759 |
| その他(純額) | 164,490 | 168,739 |
| 有形固定資産合計 | 16,911,340 | 16,560,771 |
| 無形固定資産 | | |
| その他 | 6,395 | 11,305 |
| 無形固定資産合計 | 6,395 | 11,305 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 2,130,725 | 2,112,085 |
| 出資金 | 846,786 | 845,161 |
| 長期貸付金 | 914,049 | 994,849 |
| 繰延税金資産 | 350,439 | 439,634 |
| その他 | 678,258 | 676,113 |
| 貸倒引当金 | 47,791 | 39,227 |
| 投資その他の資産合計 | 4,872,468 | 5,028,617 |
| 固定資産合計 | 21,790,204 | 21,600,694 |
| 資産合計 | 34,721,378 | 34,494,164 |

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (平成23年3月31日) | 当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 買掛金 | 3,249,349 | 3,039,113 |
| 短期借入金 | 21,668 | 63,336 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 68,680 | 41,178 |
| リース債務 | 19,696 | 20,758 |
| 未払法人税等 | 671,493 | 517,275 |
| 賞与引当金 | 760,000 | 765,000 |
| その他 | 885,450 | 773,253 |
| 流動負債合計 | 5,676,338 | 5,219,915 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 34,909 | 24,521 |
| リース債務 | 33,947 | 31,784 |
| 退職給付引当金 | 2,009,252 | 2,070,588 |
| 資産除去債務 | 220,017 | 222,582 |
| その他 | 394,773 | 372,392 |
| 固定負債合計 | 2,692,899 | 2,721,869 |
| 負債合計 | 8,369,237 | 7,941,784 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 2,046,941 | 2,046,941 |
| 資本剰余金 | 1,463,431 | 1,463,431 |
| 利益剰余金 | 23,162,323 | 23,505,675 |
| 自己株式 | 966,964 | 967,029 |
| 株主資本合計 | 25,705,731 | 26,049,018 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 337,483 | 188,870 |
| 為替換算調整勘定 | 61,852 | 49,771 |
| その他の包括利益累計額合計 | 275,631 | 139,099 |
| 少数株主持分 | 370,778 | 364,262 |
| 純資産合計 | 26,352,141 | 26,552,380 |
| 負債純資産合計 | 34,721,378 | 34,494,164 |

(2) 【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】

【四半期連結損益計算書】

【第2四半期連結累計期間】

(単位：千円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日) |
|---------------------|---|---|
| 売上高 | 17,833,318 | 20,522,729 |
| 売上原価 | 14,198,281 | 16,505,760 |
| 売上総利益 | 3,635,037 | 4,016,969 |
| 販売費及び一般管理費 | 2,846,836 | 2,962,798 |
| 営業利益 | 788,201 | 1,054,171 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 15,398 | 15,317 |
| 受取配当金 | 14,649 | 18,271 |
| 持分法による投資利益 | 20,683 | 20,644 |
| 受取賃貸料 | 59,896 | 58,828 |
| その他 | 38,624 | 54,448 |
| 営業外収益合計 | 149,251 | 167,510 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 2,480 | 1,484 |
| 為替差損 | 19,668 | 80,362 |
| その他 | 121 | 321 |
| 営業外費用合計 | 22,271 | 82,168 |
| 経常利益 | 915,181 | 1,139,513 |
| 特別利益 | | |
| 固定資産売却益 | 2,821 | - |
| その他 | 17 | - |
| 特別利益合計 | 2,839 | - |
| 特別損失 | | |
| 固定資産除却損 | 345 | 3,083 |
| 資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額 | 154,831 | - |
| その他 | 19,490 | - |
| 特別損失合計 | 174,667 | 3,083 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 743,353 | 1,136,430 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 433,697 | 502,000 |
| 法人税等調整額 | 83,475 | 11,395 |
| 法人税等合計 | 350,221 | 490,604 |
| 少数株主損益調整前四半期純利益 | 393,131 | 645,826 |
| 少数株主利益 | 20,665 | 40,110 |
| 四半期純利益 | 372,465 | 605,716 |

【四半期連結包括利益計算書】
【第2四半期連結累計期間】

(単位：千円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日) |
|------------------|---|---|
| 少数株主損益調整前四半期純利益 | 393,131 | 645,826 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 178,384 | 148,984 |
| 為替換算調整勘定 | 17,864 | 14,741 |
| 持分法適用会社に対する持分相当額 | 921 | 20 |
| その他の包括利益合計 | 197,170 | 134,222 |
| 四半期包括利益 | 195,961 | 511,603 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 175,285 | 468,757 |
| 少数株主に係る四半期包括利益 | 20,676 | 42,846 |

(3) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日) |
|-------------------------|---|---|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税金等調整前四半期純利益 | 743,353 | 1,136,430 |
| 減価償却費 | 433,183 | 441,014 |
| のれん償却額 | - | 2,986 |
| 貸倒引当金の増減額(は減少) | 9,524 | 7,427 |
| 賞与引当金の増減額(は減少) | 5,000 | 5,000 |
| 退職給付引当金の増減額(は減少) | 19,033 | 61,311 |
| 受取利息及び受取配当金 | 30,047 | 33,589 |
| 支払利息 | 2,480 | 1,484 |
| 為替差損益(は益) | 14,722 | 29,619 |
| 持分法による投資損益(は益) | 20,683 | 20,644 |
| 有形固定資産売却損益(は益) | 2,817 | - |
| 有形固定資産除却損 | 345 | 3,083 |
| 売上債権の増減額(は増加) | 343,770 | 255,127 |
| 仕入債務の増減額(は減少) | 223,564 | 210,157 |
| 資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額 | 154,831 | - |
| その他 | 21,518 | 224,449 |
| 小計 | 1,220,240 | 929,535 |
| 利息及び配当金の受取額 | 26,809 | 26,978 |
| 利息の支払額 | 2,702 | 1,484 |
| 法人税等の支払額 | 373,819 | 656,223 |
| 法人税等の還付額 | 1,123 | 52 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 871,651 | 298,857 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 有形固定資産の取得による支出 | 197,719 | 287,934 |
| 有形固定資産の売却による収入 | 16,750 | - |
| 投資有価証券の取得による支出 | 10,204 | 150,691 |
| 定期預金の預入による支出 | 40,050 | - |
| 定期預金の払戻による収入 | 100,000 | 37,560 |
| 貸付けによる支出 | 78,000 | 91,000 |
| 貸付金の回収による収入 | - | 10,200 |
| その他 | 9,363 | 45,084 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | 199,859 | 526,950 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 短期借入金の純増減額(は減少) | 205,668 | 41,668 |
| 長期借入金の返済による支出 | 62,886 | 37,890 |
| 自己株式の取得による支出 | 285 | 64 |
| 自己株式の処分による収入 | 34 | - |
| 少数株主への払戻による支出 | - | 20,922 |
| 配当金の支払額 | 268,526 | 262,655 |
| 少数株主への配当金の支払額 | 9,300 | 31,000 |
| ファイナンス・リース債務の返済による支出 | 6,940 | 10,099 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | 142,236 | 320,963 |

(単位：千円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日) |
|--------------------|---|---|
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | 4,029 | 5,095 |
| 現金及び現金同等物の増減額(は減少) | 525,524 | 554,150 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 4,430,195 | 5,306,430 |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高 | 4,955,719 | 4,752,279 |

【継続企業の前提に関する事項】

当第2四半期連結会計期間（自平成23年7月1日至平成23年9月30日）
記載すべき事項はありません。

【連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更】

当第2四半期連結累計期間（自平成23年4月1日至平成23年9月30日）
該当事項はありません。

【会計方針の変更等】

当第2四半期連結累計期間（自平成23年4月1日至平成23年9月30日）
該当事項はありません。

【四半期連結財務諸表の作成にあたり適用した特有の会計処理】

当第2四半期連結累計期間（自平成23年4月1日至平成23年9月30日）
該当事項はありません。

【財政状態、経営成績又はキャッシュ・フローの状況に関する事項で、企業集団の財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の判断に影響を与えると認められる重要なもの】

当第2四半期連結累計期間（自平成23年4月1日至平成23年9月30日）
該当事項はありません。

【追加情報】

当第2四半期連結累計期間
（自平成23年4月1日
至平成23年9月30日）

（会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準等の適用）

第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」（企業会計基準第24号 平成21年12月4日）及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日）を適用しております。

（退職給付引当金）

当社は、従来、適格退職年金制度を採用していましたが、平成23年7月1日より確定給付年金制度へ移行し、「退職給付制度間の移行等に関する会計処理」（企業会計基準適用指針第1号）を適用しております。

なお、この制度の変更に伴う影響額は軽微であります。

【注記事項】

(四半期連結貸借対照表関係)

| 前連結会計年度 (平成23年3月31日) | 当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|---|------------------------------------|-------|--------------|------------------------|-----------------|--------------------|----------------|--------------------------|--------------|-------------------------|----|-----------------------------|---|-----|-------|--------------|----------------------|-----------------|--------------------|----------------|--------------------------|--------------|-------------------------|----|-----------------------------|
| <p>1 保証債務</p> <p>当社は、連結会社以外の会社の金融機関等からの借入金に対して、債務保証をしております。 なお、()内は当社負担分であります。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>会社名</th> <th>保証債務額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>青海流通センター株式会社</td> <td>146,000千円 (146,000)</td> </tr> <tr> <td>大阪港総合流通センター株式会社</td> <td>99,922 (99,922)</td> </tr> <tr> <td>株式会社ワールド流通センター</td> <td>1,379,800 (1,379,800)</td> </tr> <tr> <td>飛島コンテナ埠頭株式会社</td> <td>12,995,397 (519,815)</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>14,621,120千円 (2,145,538)</td> </tr> </tbody> </table> <p>飛島コンテナ埠頭株式会社に対する保証については、連帯保証債務であります。</p> | 会社名 | 保証債務額 | 青海流通センター株式会社 | 146,000千円 (146,000) | 大阪港総合流通センター株式会社 | 99,922 (99,922) | 株式会社ワールド流通センター | 1,379,800 (1,379,800) | 飛島コンテナ埠頭株式会社 | 12,995,397 (519,815) | 合計 | 14,621,120千円 (2,145,538) | <p>1 保証債務</p> <p>当社は、連結会社以外の会社の金融機関等からの借入金に対して、債務保証をしております。 なお、()内は当社負担分であります。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>会社名</th> <th>保証債務額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>青海流通センター株式会社</td> <td>73,800千円 (73,800)</td> </tr> <tr> <td>大阪港総合流通センター株式会社</td> <td>89,659 (89,659)</td> </tr> <tr> <td>株式会社ワールド流通センター</td> <td>1,272,300 (1,272,300)</td> </tr> <tr> <td>飛島コンテナ埠頭株式会社</td> <td>12,575,620 (503,024)</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>14,011,379千円 (1,938,783)</td> </tr> </tbody> </table> <p>飛島コンテナ埠頭株式会社に対する保証については、連帯保証債務であります。</p> | 会社名 | 保証債務額 | 青海流通センター株式会社 | 73,800千円 (73,800) | 大阪港総合流通センター株式会社 | 89,659 (89,659) | 株式会社ワールド流通センター | 1,272,300 (1,272,300) | 飛島コンテナ埠頭株式会社 | 12,575,620 (503,024) | 合計 | 14,011,379千円 (1,938,783) |
| 会社名 | 保証債務額 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 青海流通センター株式会社 | 146,000千円 (146,000) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 大阪港総合流通センター株式会社 | 99,922 (99,922) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 株式会社ワールド流通センター | 1,379,800 (1,379,800) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 飛島コンテナ埠頭株式会社 | 12,995,397 (519,815) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 合計 | 14,621,120千円 (2,145,538) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 会社名 | 保証債務額 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 青海流通センター株式会社 | 73,800千円 (73,800) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 大阪港総合流通センター株式会社 | 89,659 (89,659) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 株式会社ワールド流通センター | 1,272,300 (1,272,300) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 飛島コンテナ埠頭株式会社 | 12,575,620 (503,024) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 合計 | 14,011,379千円 (1,938,783) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <p>2 受取手形裏書譲渡高</p> <p>43,056千円</p> | <p>2 受取手形裏書譲渡高</p> <p>64,454千円</p> | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

(四半期連結損益計算書関係)

| 前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|---|---|-----------|------|-----------|--------|--------|----------|---------|-------|--------|---|------|-----------|------|-----------|--------|--------|----------|---------|-------|--------|
| <p>販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は次のとおりであります。</p> <table border="1"> <tbody> <tr> <td>役員報酬</td> <td>173,325千円</td> </tr> <tr> <td>給与手当</td> <td>1,247,783</td> </tr> <tr> <td>退職給付費用</td> <td>64,173</td> </tr> <tr> <td>賞与引当金繰入額</td> <td>411,203</td> </tr> <tr> <td>減価償却費</td> <td>69,694</td> </tr> </tbody> </table> | 役員報酬 | 173,325千円 | 給与手当 | 1,247,783 | 退職給付費用 | 64,173 | 賞与引当金繰入額 | 411,203 | 減価償却費 | 69,694 | <p>販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は次のとおりであります。</p> <table border="1"> <tbody> <tr> <td>役員報酬</td> <td>183,510千円</td> </tr> <tr> <td>給与手当</td> <td>1,278,983</td> </tr> <tr> <td>退職給付費用</td> <td>67,751</td> </tr> <tr> <td>賞与引当金繰入額</td> <td>429,002</td> </tr> <tr> <td>減価償却費</td> <td>75,124</td> </tr> </tbody> </table> | 役員報酬 | 183,510千円 | 給与手当 | 1,278,983 | 退職給付費用 | 67,751 | 賞与引当金繰入額 | 429,002 | 減価償却費 | 75,124 |
| 役員報酬 | 173,325千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 給与手当 | 1,247,783 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 退職給付費用 | 64,173 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 賞与引当金繰入額 | 411,203 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 減価償却費 | 69,694 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 役員報酬 | 183,510千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 給与手当 | 1,278,983 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 退職給付費用 | 67,751 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 賞与引当金繰入額 | 429,002 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 減価償却費 | 75,124 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

| 前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日) | | | | | | | | | | | | |
|--|---|-------------|------------------|---------|-----------|-------------|---|----------|-------------|------------------|--------|-----------|-------------|
| <p>現金及び現金同等物の四半期末残高と四半期連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係 (平成22年9月30日現在)</p> <table border="1"> <tbody> <tr> <td>現金及び預金勘定</td> <td>5,086,119千円</td> </tr> <tr> <td>預入期間が3か月を超える定期預金</td> <td>130,400</td> </tr> <tr> <td>現金及び現金同等物</td> <td>4,955,719千円</td> </tr> </tbody> </table> | 現金及び預金勘定 | 5,086,119千円 | 預入期間が3か月を超える定期預金 | 130,400 | 現金及び現金同等物 | 4,955,719千円 | <p>現金及び現金同等物の四半期末残高と四半期連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係 (平成23年9月30日現在)</p> <table border="1"> <tbody> <tr> <td>現金及び預金勘定</td> <td>4,820,864千円</td> </tr> <tr> <td>預入期間が3か月を超える定期預金</td> <td>68,585</td> </tr> <tr> <td>現金及び現金同等物</td> <td>4,752,279千円</td> </tr> </tbody> </table> | 現金及び預金勘定 | 4,820,864千円 | 預入期間が3か月を超える定期預金 | 68,585 | 現金及び現金同等物 | 4,752,279千円 |
| 現金及び預金勘定 | 5,086,119千円 | | | | | | | | | | | | |
| 預入期間が3か月を超える定期預金 | 130,400 | | | | | | | | | | | | |
| 現金及び現金同等物 | 4,955,719千円 | | | | | | | | | | | | |
| 現金及び預金勘定 | 4,820,864千円 | | | | | | | | | | | | |
| 預入期間が3か月を超える定期預金 | 68,585 | | | | | | | | | | | | |
| 現金及び現金同等物 | 4,752,279千円 | | | | | | | | | | | | |

(株主資本等関係)

前第2四半期連結累計期間(自平成22年4月1日至平成22年9月30日)

1. 配当金支払額

| (決議) | 株式の種類 | 配当金の総額 (千円) | 1株当たり 配当額(円) | 基準日 | 効力発生日 | 配当の原資 |
|----------------------|-------|----------------|-----------------|------------|------------|-------|
| 平成22年6月29日 定時株主総会 | 普通株式 | 269,693 | 10.00 | 平成22年3月31日 | 平成22年6月30日 | 利益剰余金 |

2. 基準日が当第2四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第2四半期連結会計期間
末後となるもの

| (決議) | 株式の種類 | 配当金の総額 (千円) | 1株当たり 配当額(円) | 基準日 | 効力発生日 | 配当の原資 |
|--------------------|-------|----------------|-----------------|------------|------------|-------|
| 平成22年11月8日 取締役会 | 普通株式 | 269,686 | 10.00 | 平成22年9月30日 | 平成22年12月3日 | 利益剰余金 |

当第2四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年9月30日)

1. 配当金支払額

| (決議) | 株式の種類 | 配当金の総額 (千円) | 1株当たり 配当額(円) | 基準日 | 効力発生日 | 配当の原資 |
|----------------------|-------|----------------|-----------------|------------|------------|-------|
| 平成23年6月29日 定時株主総会 | 普通株式 | 263,594 | 10.00 | 平成23年3月31日 | 平成23年6月30日 | 利益剰余金 |

2. 基準日が当第2四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第2四半期連結会計期間
末後となるもの

| (決議) | 株式の種類 | 配当金の総額 (千円) | 1株当たり 配当額(円) | 基準日 | 効力発生日 | 配当の原資 |
|--------------------|-------|----------------|-----------------|------------|------------|-------|
| 平成23年11月7日 取締役会 | 普通株式 | 263,593 | 10.00 | 平成23年9月30日 | 平成23年12月5日 | 利益剰余金 |

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間(自平成22年4月1日至平成22年9月30日)及び当第2四半期連結累計期間
(自平成23年4月1日至平成23年9月30日)

当社グループは、物流事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(1株当たり情報)

1株当たり四半期純利益金額及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

| | 前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日) |
|---------------------|---|---|
| 1株当たり四半期純利益金額 | 14円38銭 | 23円95銭 |
| (算定上の基礎) | | |
| 四半期純利益金額(千円) | 372,465 | 605,716 |
| 普通株主に帰属しない金額(千円) | | |
| 普通株式に係る四半期純利益金額(千円) | 372,465 | 605,716 |
| 普通株式の期中平均株式数(千株) | 25,900 | 25,290 |

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

2【その他】

平成23年11月7日開催の取締役会において、当期中間配当に関し、次のとおり決議いたしました。

(イ) 配当金の総額・・・・・・・・・・・・・・・・263百万円

(ロ) 1株当たりの金額・・・・・・・・・・・・10円00銭

(ハ) 支払請求の効力発生日及び支払開始日・・・平成23年12月5日

(注) 平成23年9月30日現在の株主名簿に記載又は記録された株主に対し、支払いを行います。

第二部【提出会社の保証会社等の情報】

該当事項はありません。

独立監査人の四半期レビュー報告書

平成23年11月8日

伊勢湾海運株式会社
取締役会 御中

有限責任監査法人トーマツ

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 西松 真人 印

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 今泉 誠 印

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられている伊勢湾海運株式会社の平成23年4月1日から平成24年3月31日までの連結会計年度の第2四半期連結会計期間（平成23年7月1日から平成23年9月30日まで）及び第2四半期連結累計期間（平成23年4月1日から平成23年9月30日まで）に係る四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書、四半期連結包括利益計算書、四半期連結キャッシュ・フロー計算書及び注記について四半期レビューを行った。

四半期連結財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して四半期連結財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない四半期連結財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した四半期レビューに基づいて、独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。

四半期レビューにおいては、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析の手段その他の四半期レビュー手続が実施される。四半期レビュー手続は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べて限定された手続である。

当監査法人は、結論の表明の基礎となる証拠を入手したと判断している。

監査人の結論

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、伊勢湾海運株式会社及び連結子会社の平成23年9月30日現在の財政状態並びに同日をもって終了する第2四半期連結累計期間の経営成績及びキャッシュ・フローの状況を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

- (注) 1. 上記は、四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社（四半期報告書提出会社）が別途保管しております。
2. 四半期連結財務諸表の範囲にはXBRLデータ自体は含まれていません。